



中央図書館 ☎ 63-3359 江釣子図書館 ☎ 77-2215 和賀図書館 ☎ 72-2322
 中央図書館のホームページ <http://www.library-kitakami.jp/>

《11月の新着本から》

▼ 一般書	いのちの使い方	日野原 重明
	わが子を「ヤワな大人」にしない子育て	高濱 正伸
	チャレンジが道をひらく	王 貞治
	天皇の代理人	赤城 毅
	誰もいない	小手鞠 るい
	千年鈴虫	谷村 志穂
▼ 児童書	あんたがサンタ？	佐々木 マキ
	あっちの豚こっちの豚	佐野 洋子
	うわさのとんでも魔女商会	あんびる やすこ
	だれかさんのかばん	いわむら かずお
	木の葉のホームワーク	ケイト・メスナー
	プリンちゃんとおかあさん	なかがわ ちひろ

《おすすめ新着本》

『ちょっと早めの老い支度』



岸本 葉子／著
オレンジページ

老いは近づいている。けれど、身辺整理には早すぎる。では、今、できることって、何？

『夜回り先生いじめを断つ』



水谷 修／著
日本評論社

学校は、社会の中でもっとも平和で安全な場でなければならない。なぜなら、子どもたちの大切な命と笑顔を預かっているのだから。夜回り先生だからこそ書ける日本中の学校からいじめをなくす知恵と対策。

《12月のイベント情報》

■おはなし会

12月9日(日) 午前11時～11時30分

中央図書館

12月16日(日) 午前11時～11時30分

江釣子図書館

■こども映画会

12月22日(土) 午前10時30分～11時30分

中央図書館

市政座談会

毎年秋になると、各地区で市政座談会が開催される。

座談会は、それぞれの地区が主催するもので、その地区の考え方で開催目的が異なり、三つのタイプがある。一つは、市長による市政報告と意見交換。二つ目は、地域の課題を検討するもの。三つ目は、各地区共通の課題の中からテーマを決めて、意見交換するものである。

今年、地域住民によるまちづくり活動をしっかりと支えるため、6月に「自治基本条例」を制定し、現在、「地域づくり組織条例」の新設と「まちづくり協働推進条例」の改定作業を進めている。

今更いまでもないが、行政が万能の時代はとうの昔に終わって、身近な課題は地域と行政が協働して取り組み解



決するという機運が高まっている。

座談会でも、多くの地域では自分たちのまちづくり活動の方向性を確認し合うテーマが増えてきているようだ。そのなると行政も焦点を絞って、そのまちづくりをサポートすることができるといえる。

平成18年に、地区公民館が自治組織の指定管理によって地区交流センターとなり、市内16地区の自立したまちづくり活動が始まった。まさに地域主権の始まりであり、地域は間違いなくその方向に歩んでいる。今年、東洋経済新報社が発表した「都市の住み良さランキング」で、北上市が岩手県内第一位だったのは、このことも大きく影響している。とわたしは思っている。

地域の人なら誰でも参加できる市政座談会だが、女性や若者の参加が少ない。北上市が住みよさランキング上位を維持するためにも、これから、もっと多くの女性や若者に参加していただき、さまざまな意見や提言を伺いながら、政策に反映させていきたいものである。